



「新年度の始まりにあたり」

4月9日(火)に81名の新1年生を迎え、総勢514名でスタートした令和6年度も、早3週間がたとうとしています。

スタート当初は、どの学年の子供たちも一つ進級したという緊張感から引き締まった表情で過ごしていましたが、徐々に肩の力も抜け、リラックスした笑顔が見られるようになりました。

反面、そろそろ頑張った疲れが出てきている子もきっといると思います。「ああ、疲れた」と言えることは大事なことです。安心して SOS を発信できていたら、ぜひ共感してあげてほしいと思います。「そうだね。新学期は疲れるよね」と。そして、「ゆっくり行こうよ」「楽しんでいこうか」などと笑顔で声をかけるのも心のビタミン剤になるかもしれません。この時期は、子供も大人も頑張りすぎない力が必要ですね。

「学校の教育目標」

自ら学び、心豊かにたくましく生きる子供の育成
—これからの社会を生き抜く力を育む—

★目指す子供像★

【かしこく】

- よく聴き よく見て よく考える子
- 正しく判断し、行動する子
- 目当てをもち自ら学ぶ子

人の話をじっくり分かって聴き、周囲の状況を自分の目で見て、自分の頭でどうすることがよいのかを考える力は、いずれ社会に出て生きていく上で必要不可欠な力であると考えます。授業やその他の学校生活全体を通して、重点的に取り組んでいきたいと思っています。

【やさしく】

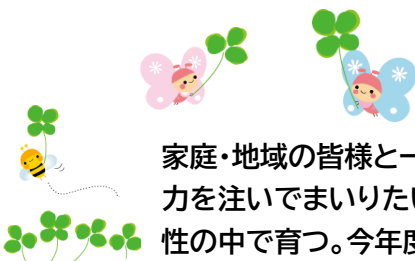
- さわやかに挨拶する子
- 相手の気持ちを考えて行動する子
- 互いのよさや違いを認め、助け合う子

人とつながることで一人では見ることができない世界を知ることができるかもしれません。そのつながりの第一歩は、**さわやかな挨拶**。そして、どの子も安心して楽しい毎日をご過ごせるようにするには、個性の違う一人一人が**相手の気持ちを考えられる豊かな心**をもつことだと思います。**まずは、大人がそうありたい**と思います。

【たくましく】

- 心と体の健康に気を付ける子
- ねばり強く努力する子
- 安全に気を付けて、自他の命を大切にする子

幸せに生きるためには**心身の健康**は大事です。心身が健康であれば**ねばり強さ**も生まれます。そして、自分も他者も**かけがえない命**。その命を大切にできる人になってほしいという思いをもって日々の教育活動に臨みます。



家庭・地域の皆様と一緒に、大切な子供たちの幸せな将来を思い描きながら、日々の教育活動に力を注いでまいりたいと思います。心豊かな子供は、子供たちを取り巻く大人たちの円満な関係性の中で育つ。今年度もよつば小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。